

## 「日越異文化経営シンポジウム」

—「パートナーシップで目標を達成しよう(SDGs17)」に向けて—



2021年1月22日（金） 15:00～17:00

オンラインライブシンポジウム

専修大学社会知性開発研究センター/アジア産業研究センター・ダナン経済大学共催

# 目次

	ページ
「日越異文化経営シンポジウム」式次第	1
シンポジウム全体の意義（代表者の挨拶より）	2
第一報告概要（ダナン経済大学グエン・フック・グエン准教授）	3
第二報告概要（専修大学 上田和勇教授）	7
パネルディスカッションにおける質疑	9
添付資料1	15
Does transformational leadership influence organizational culture and organizational performance: Empirical evidence from emerging country	
添付資料2	33
異文化経営のリスクと課題 －6次元モデルによる文化特性とプロジェクト調査結果による比較分析－日本とベトナムの比較－ ソフト・コントロールによるリスクマネジメントの有効性	
編集後記	47
専修大学社会知性開発研究センター／アジア産業研究センター センター員一覧	48

# 「日越異文化経営シンポジウム」式次第

15:05～15:10 開会挨拶 ダナン経済大学准教授 グエン・フック・グエン

15:10～15:35 第一報告 報告者 ダナン経済大学准教授 グエン・フック・グエン

“Does Transformational Leadership Influence Organizational Culture and Organizational Performance: Empirical Evidence from Emerging Economy”

15:40～16:10 第二報告 報告者 専修大学商学部教授 上田和勇

「異文化経営のリスクと課題－6次元モデルによる文化特性とプロジェクト調査結果による比較分析およびソフト・コントロールによるリスクマネジメントの有効性－日本とベトナムの比較－」

16:10～16:30 質疑応答

16:30～17:35 パネルディスカッション

モデレーター 専修大学商学部教授 小林 守

パネラー グエン・フック・グエン准教授、上田和勇教授

ベトナムにおける日越企業経営者7名および専修大学、ダナン経済大学研究者10名

17:35～17:40 閉会挨拶 専修大学商学部教授 専修大学社会知性開発研究センター/アジア産業研究センター代表 岩尾詠一郎

## シンポジウム全体の意義（代表者の挨拶より）

- 今回のシンポジウムでは日本とベトナムの共通点や見解の違いなどをお互いに知る良い機会であり、専修大学とダナン経済大学の協力の第一ステップとして期待している。
- ベトナムでは旧暦のお正月を迎える。上田先生、小林先生はじめ専修大学の先生方への新年のお祝いを申し上げます。本日のシンポジウムを通じて専修大学及び当大学の協力が様々な分野に更に広がるように期待している。

（ダナン経済大学グエン准教授の開会の辞より）

- 両機関は2016年から組織間の研究協定を結び、これまで毎年1回以上の研究者の交流、共同シンポジウム（ダナン、東京、川崎）を行ってきた。今回は世界的な新型コロナウイルスの流行により、物理的な対面交流が不可能になったため、オンラインによるライブ形式で実施したものである。
- このような状況にも関わらず、今回はベトナムにおけるベトナム人経営者および日本人経営者にも加わっていただき、世界的なSDGsへの取り組みにもつながる貴重な研究成果と意見交換という成果を得ることができた。次年度は専修大学側のアジア産業研究センターが「中小企業SDG研究センター」と名称を変更するが、それにもつながる成果であると考えている。

（専修大学岩尾教授の閉会の辞より）